令和５年度　高山植物盗採防止
合同一斉パトロールの実施（栗駒山地区）

令和５年７月 13 日(木)、栗駒山地区にて高山植物の盗採状況を確認するため、「高山植物盗採防止合同一斉パトロール」が開催されました。

このパトロールは、秋田県班と岩手県班に分かれ、毎年６月頃に関係機関と合同で実施するものです。今年度は当支署から７名が参加し、須川湖周辺など秋田県側区域において入念にパトロールを行いました。

野鳥の森からパトロール開始！

盗採跡がないか入念に確認します

栗駒野鳥の森、イワカガミ湿原、シラタマノキ湿原などを４時間ほどかけて調査していきます。パトロールを行う山域では、ワタスゲ、キンコウカなど多くの高山植物が見頃を迎えており、栗駒の自然を肌で感じながらのパトロールとなりました。

須川湖から望む萩岳（まぐさだけ）（1,424m）

風光明媚な栗駒の湿原地帯

今回、イワカガミ湿原にて、大変残念なことに盗採されたと思われる形跡が複数確認されました。土ごと掘り起こしているものと推測されます。

イワカガミの群生地にて盗採の形跡…

岩手班と合流し、対策を協議します

パトロール終了後、岩手県班と合流し、情報交換を行いました。今回、イワカガミやエゾオヤマリンドウの盗採された形跡が見つかったことを受け、その対応について協議しました。当支署としても様々な対策を講じているところであり、今後も関係機関との連携を更に深め、盗採のない、安全で自然豊かな国有林野の管理経営に努めてまいります。
※７月下旬にも焼石岳にて同様のパトロールを行う予定です。

ウラジロヨウラク

キンコウカ

～パトロール中に見られたお花たち～

モミジカラマツ

ツルコケモモ